

23日機輸通投第46号
平成23年5月12日

組員各位

日本機械輸出組合
専務理事 倉持 治彦

「日本企業のための EPA/FTA 活用セミナー」の開催について

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今般、当組合では、組員による FTA 特惠関税のさらなる利用促進に向けて、EPA/FTA 活用セミナーを開催することと致しました。

我が国では現在、10カ国及びアセアンとの間で EPA/FTA が発効しており、環太平洋経済連携協定（TPP）など広域 FTA への対応が課題となっています。また、アセアンでは“ASEAN+1”の FTA 網を完成させて、今後 EU や米国等との FTA、さらには TPP を視野に入れた新たなステージに進もうとしています。日本企業にとっては、今後の国際事業の展開にあたり、日本と諸外国との二国間 FTA のみならず、アセアンを含む広域アジアと第三国間の FTA も重要な活用スキームとなっていくことが予想されます。アジアを中心にグローバルにサプライチェーンを展開する日本企業の国際競争力を強化する上でも、かかる多様な FTA ネットワークを最適に活用する必要がありますが高まっています。

本セミナーでは、第1のテーマとして、我が国の EPA 政策と制度の特徴について、経済産業省通商政策局経済連携課より担当官をお招きし、我が国の EPA/FTA 政策、FTA の特惠関税制度及び原産地規則・原産地証明制度などについて説明いたします。

第2のテーマとして、我が国やアジア各国が締結した FTA における特惠関税と原産地規則・原産地証明制度を実際の実務で使いこなす方法について解説します。当組合ホームページに掲載している『FTA 活用ガイド』の改訂版を用いて、FTA 特惠関税のメリット、その具体的な利用方法や実務上の対応策、日本企業による FTA 利用の成功事例の紹介、日本の EPA/FTA 相手国の輸入関税率の毎年の削減のステージング表の見方、諸外国の FTA 利用促進に関する取り組みなどについて説明いたします。

当セミナーは当初3月に開催を予定していましたが、東日本大震災の影響により延期となりました。今般、下記日程での開催が決まりましたので改めてご案内申し上げます。

ご多用のところ恐縮ではございますが、万障繰り合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

日 時：平成23年5月31日（火）14：00～16：30

場 所：機械振興会館 6階会議室 6D-1、6D-2（定員 80名）

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8（詳しくは以下の URL 参照）

http://jmcti.org/jmchomepage/shoukai/shozaichi/chizu/tokyo/tokyo_map.pdf

プログラム：

14：00－14：40

テーマ1. 「我が国の EPA 政策と制度の特徴について」

講師 経済産業省通商政策局経済連携課 課長補佐 鈴木 潤一郎氏

14：40－16：30

テーマ2. 「日本企業のための FTA 特恵関税活用の実務について」

講師 ホワイト&ケース LLP 東京事務所

パートナー 外国法事務弁護士 梅島 修氏

梅島講師略歴：

ホワイト&ケース LLP 東京事務所において、米国、EU、日本その他の国における反ダンピング、相殺関税調査、その他の国際通商・関税問題、WTO 協定に関する助言をクライアントに提供している。また、アジア諸国の物品貿易、原産地規則、原産地証明制度を中心とした貿易協定に関する助言を行い、研究機関等に対して調査研究を提供している。

参加費：無料（組合員限定）

お申込み方法：セミナー参加ご希望の方は、5月27日（金）までに当組合ホームページ（https://www.jmcti.org/seminar/index_english.php?sid=10211008）からお申し込み下さい。

キャンセル方法：5月27日（金）までに下記事務局までご連絡願います。

※受講券の発行はございません。

※セミナー当日は、受付にお名刺をお渡しくくださるようお願いいたします。

以上

ご不明な点がございましたら、下記事務局までご連絡下さい。

日本機械輸出組合 通商・投資グループ 庫元（くらもと）、長岡

Tel 03-3431-9348、Fax 03-3436-6455、<mailto:tohshi@jmcti.or.jp>